

# 認知症薬の少量投与容認

症例に応じ薬剤費支払い

厚労省

高齢者医療に取り組む医師らが抗認知症薬の少量処方を認めるよう求めている問題で、厚生労働省は31日まで添付文書で定めたと認めし、周知する

規定量未満での少量投与を容認し、周知する

規定期通りに投与すると、患者によつては興奮や歩行障害、飲

用が出ると医師らが指摘していた。

厚労省は6月1日付

み込み障害などの副作用が出ると医師らが指摘していた。

用が出ると医師らが指

していなかった。

で各都道府県の国民健

保連)の中央会と、社

会保険診療報酬支払基

金宛てに、規定量未満

の投与も症例に応じて

のではなく、診療報酬

文書が規定する用量未

満でも一律に査定する

こととした。

参考にすることとして

記載された投与理由を

参考にすることとして

記載された投与理由を

参考にすることとして

記載された投与理由を

参考にすることとして

記載された投与理由を

参考にすることとして

記載された投与理由を

参考にすることとして

記載された投与理由を

参考にすることとして

## 想定される当面の政治日程

2016年▶通常国会会期末、首相記者会見  
6月1日  
6月初旬▶骨太方針、1億総活躍プランを閣議決定  
19日▶選挙権年齢を「18歳以上」に引き下げる改正公選法施行  
22日▶参院選公示  
7月10日▶参院選投票開票  
8月▶参院選を受けた臨時国会  
1~4日  
9月▶中国・杭州で20カ国・地域(G20)首脳会合  
4、5日  
9月中旬以降▶臨時国会

首相は31日夜の会合で参院選に合わせた衆院選を見送る理由について、「熊本地震があり、前回の衆院選から約1年半しかたっていない。選挙をすることが国民に理解されるかを含めて今は先送りする」と説明した。自民党の塙谷立政調会長代行が明らかにした。

自民、公明両党は、首相の再延期方針を容認した。

安倍内閣不信任決議案は衆院本会議で与党やおおさか維新の会などの反対多数で否決された。採決は反対345票、賛成124票だった。

会見で首相は、主要

国首脳会議(伊勢志摩サミット)の議論を踏まえ、増税延期理由を

しさを増す財政再建への道筋にも言及する。

20年度に基礎的財政収支(アライマリー・バランス)を黒字化する目標は堅持する構えだ。

14年11月に増税延期を表明した際、再延期しないと断言。その後、政府は31日、消費税増税の再延期方針を受け、税制、予算

両面で政策対応の検討に着手した。2017年4月の増税を前提に定めている住宅ローン減税の期限延長を検討。個人消費を財政出動でこ入れるため第2次補正予算案を編成する。増税分で計画していった子育てや介護の支援策は増税を延期しても実施する方向で、参院選をにらみつつ財源確保を急ぐ。

食料品などを対象とする軽減税率制度は、消費税増税を延期した

19年10月に同時導入する。増税時期を2年半

先延ばしする法案や補正予算案とともに、参

院選後の臨時国会で審議する方針だ。住宅な

どもに、参院選の際に、

増税再延期に向けた法改正に乗り出す。

19年10月に同時導入する。増税時期を2年半

正規の差防運にし

ており、発言の整合性

が問われる。

岡田氏は、野党4党

が提出した不信任案の趣旨弁明で「リーマン・ショック前夜とあおり立て『世界経済の危機』を誇張している」

も「リーマン・ショックや大震災級の事態が一時しない」と繰り返し

(2、4面に関連記事)

発生しない限り、再延

期しない」と繰り返し

機」を誇張している」

・ショック前夜とあ

おり立て『世界経済の危

機』を誇張している」

が浮上。首相は9月中

旬以降に開く臨時国会は

終調整している。参院

選を受けた臨時国会は

が浮上。首相は9月中

旬以降に開く臨時国会は

終調整している。参院

選を受けた臨